財務省第５入札等監視委員会

令和８事務年度 第１回定例会議　審議概要

開催日及び場所		令和８年10月19日　東京港湾合同庁舎10階　国際会議室	
委員		委員長　鈴木　昌治　（鈴木昌治公認会計士事務所・公認会計士） 委　員　尾形　　祥　（早稲田大学・教授） 委　員　星　　大介　（東京八丁堀法律事務所・弁護士）	
審議対象期間		令和８年４月１日（水）～ 令和８年６月30日（火）	
抽出事案		４件	（備考）
１	一般競争入札 （物品役務等）	１件	契 約 件 名：税関業務に係るAIを活用した実証実験環境構築のための回線敷設 一式 契約相手方：ＫＤＤＩ株式会社 （法人番号9011101031552） 契 約 金 額 ：2,142,800円 契約締結日：令和８年４月８日 担 当 部 局 ：東京税関
２	一般競争入札 （物品役務等）	１件	契 約 件 名 ：千葉港湾合同庁舎機械設備保守点検業務 一式 契約相手方：有限会社総合ビルメンテナンス （法人番号1040002096420） 契 約 金 額 ：2,530,000円 契約締結日：令和８年４月１日 担 当 部 局 ：横浜税関
３	一般競争入札 （物品役務等）	１件	契 約 件 名 ：小型貨物自動車の交換購入等 ６台 契約相手方：トヨタモビリティ東京株式会社 （法人番号5010401042032） 契 約 金 額 ：29,962,038円 契約締結日：令和８年６月17日 担 当 部 局 ：東京税関
４	一般競争入札 （物品役務等）	１件	契 約 件 名 ：仙台空港官庁事務所設備等保守管理業務 一式 契約相手方：株式会社東武 （法人番号6370001021309） 契 約 金 額 ：17,490,000円 契約締結日：令和８年４月１日 担 当 部 局 ：横浜税関
応札（応募）業者数 １者関連		３件	契 約 件 名 ：千葉港湾合同庁舎機械設備保守点検業務 一式 契 約 件 名 ：小型貨物自動車の交換購入等 ６台 契 約 件 名 ：仙台空港官庁事務所設備等保守管理業務 一式
委員からの意見・質問、それに対する回答等		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

意　見　・　質　問	回　　答
【事案１】 契 約 件 名：税関業務に係るAIを活用した実証実験環境構築のための回線敷設 一式 契約相手方：ＫＤＤＩ株式会社 契 約 金 額 ：2,142,800円 （法人番号9011101031552） 契約締結日：令和８年４月８日 担 当 部 局 ：東京税関	
≪抽出にあたり委員からの事前確認≫ 契約の概要について	**≪担当部局からの事前説明≫** 税関業務の生産性を維持・向上させるために、税関固有の知識を学習したAIを活用した業務効率化支援や税関の水際取締り能力の高度化支援を行うこととしております。 これに関する実証実験を実施するにあたり、AI開発に活用するデータは、水際取締り業務等に係る機密性の高いデータが含まれることから、閉域クラウド環境にて扱うことが求められております。 このことから、閉域クラウド環境の構築に必要な回線を敷設するものとなります。
低落札率となった要因	契約者において、過去の同種業務の実績およびノウハウを踏まえた業務内容、および作業工程の精査を実施した結果、重複作業の削減や業務プロセスの効率化を図ることで、品質を維持したまま原価低減した入札金額を積算できたとのことです。
≪委員からの質問・意見≫ 低落札率となったことによる情報セキュリティ上の懸念はないのでしょうか。	**≪担当部局からの回答≫** 現在、提供されている閉域ネットワークにおいても、業務に必要とされるセキュリティレベルは担保されているものと理解しております。
既存設備の利用等により、費用を低減できたとのことですが、入札公告時点では設備に関する資料を示しているのでしょうか。	入札公告時点では、敷設に必要な施設資料等を閲覧できるようにしております。
他の案件でこれほどの低落札率の案件はあるのでしょうか。	他案件で同様の低落札率の案件は少ないものと考えております。
実証実験は今後も行っていくのでしょうか。	予算額次第ではありますが、来年度以降も行われるものと認識しております。
来年度以降も引き続き、回線利用を想定しているのでしょうか。	実証実験の予算額次第ではありますが、来年度以降も回線契約は必要となるものと考えております。
仕様書作成において、事業者から意見を募っているのでしょうか。	原課において、契約実績のある事業者等から意見を募ることはありますが、偏ったものにならないように指導しております。

意　見　・　質　問	回　　答
低入札価格調査の概要において、経営内容等は公表しないものとすると記載されていますが、低入札価格調査の調査結果においては、経営内容等は問題無いと記載されています。この違いは何でしょうか。	低入札価格調査の調査結果については、落札者の決算情報の提出を受けたうえで、経営内容等については問題ない旨の課内への説明文書となっております。 一方で、低入札価格調査の概要については、対外的に公表する内容を記載しておりまして、経営内容等については公表しない旨の記載となっております。
契約書第21条におけるアプリケーションに関する記載は必要でしょうか。	不要な記載であるため、今後の調達案件では、改めさせていただきます。
契約書別紙「情報セキュリティの確保に関する取扱い」に関する条文について、契約書本文と異なるものがある場合、どちらが優先されるのでしょうか。	契約書別紙「情報セキュリティの確保に関する取扱い」が優先されるものと理解しております。
【事案２】 契 約 件 名：千葉港湾合同庁舎機械設備保守点検業務　一式 契約相手方：有限会社総合ビルメンテナンス （法人番号1040002096420） 契 約 金 額 ：2,530,000円 契約締結日：令和８年４月１日 担 当 部 局 ：横浜税関	
≪抽出にあたり委員からの事前確認≫ 契約の概要について	**≪担当部局からの事前説明≫** 千葉港湾合同庁舎については、５機関が入居する庁舎であり、千葉港の取締の拠点となっている庁舎となります。本件契約については、庁舎に勤務する職員の職場環境を維持するために、空調設備等の保守点検業務を行い、機械設備の適正な管理及び環境整備をするものです。
１者応札となった要因	本件については、同一事業者が長期にわたって落札者となっている状況であり、他者が価格競争において上回ることができないと考え、応札しなかったことが思料されます。
低落札率となった要因	令和６年度から令和７年度にかけて庁舎の全体空調設備が更新されたことにより、令和８年度調達より仕様内容に変更があったことから、他者の存在を意識し競争性が働いたため、低落札率になったと思料されます。

意　見　・　質　問	回　　答
≪委員からの質問・意見≫ 　低落札率の案件となりますが、契約を履行されないおそれはないのでしょうか。	**≪担当部局からの回答≫** 　契約の履行については、庁舎に契約の履行状況を確認する「監督職員」、完了状況を確認する「検査職員」を設置しており、確実に履行が行われるような体制を取っております。
本調達における受注者の全省庁統一資格は何等級でしょうか。	「C」等級になります。
当該庁舎に入居している５機関とはどのような組織でしょうか。	千葉税関支署、第三管区海上保安本部、関東信越厚生局、東京検疫所、横浜植物防疫所の５つの機関となります。
契約金額の支払について５機関でどのように案分しているのでしょうか。	各機関の人数や面積をもとに分担率を決定しており、その分担率をもとにして各機関の支払金額を決定しております。
契約金額は一旦税関が支払い、その後に各機関で金額の付け替えを行っているのでしょうか。	入居している５機関と契約相手方の連名での契約をしており、各機関でそれぞれ支払いを行っております。
１者応札を改善するための対策はあるのでしょうか。	本調達では公告期間を 10 日間としておりましたが、今後は余裕を持った公告期間の確保を検討しております。
税関の積算と比べて落札金額が低くなっていますが、作業員の人件費が適正に計上されているか確認しているのでしょうか。	令和７年度と比べて、令和８年度の落札金額が高くなっております。令和８年度の仕様変更分を考慮しても、物価上昇分や作業員の人件費が適正に計上されていると考えております。
【事案３】 契 約 件 名 ：小型貨物自動車の交換購入等　６台 契約相手方：トヨタモビリティ東京株式会社 （法人番号5010401042032） 契 約 金 額 ：29,962,038円 契約締結日：令和８年６月17日 担 当 部 局 ：東京税関	
≪抽出にあたり委員からの事前確認≫ 　契約の概要について	**≪担当部局からの事前説明≫** 　本件は麻薬探知犬を用いた検査を行う場合に、麻薬探知犬を管理している場所から空港や税関検査場等へ麻薬探知犬を運搬するために使用する小型貨物自動車５台の更新及び１台の新規購入について、令和７年度補正予算により調達したものです。
１者応札となった要因	予定価格の積算に当たり、契約相手方であるトヨタモビリティ東京株式会社を含む複数者に見積依頼を行い、これらの見積書を参考に予定価格を積算するとともに、競争参加資格を「Ａ」、「Ｂ」又は

意　見　・　質　問	回　　答
	「C」等級に設定し、過去に契約実績のある事業者に対して入札参加を呼び掛けたものの、結果として１者のみの応札となりました。 なお、見積書の提出には応じたものの入札に参加しなかった事業者に聞き取りを行ったところ、納期までに６台を確保することが困難であったため、入札参加を見送ったとの回答を得ました。
高落札率となった要因	契約相手方であるトヨタモビリティ東京株式会社への聞き取りにおいて、契約金額は利益を確保できる限界に近い水準であるとの回答が得られたことから、予定価格は市場実勢を適切に反映したものであり、その結果として高い落札率になったものと考えられます。
≪委員からの質問・意見≫ 契約書上、車両の納期と車検が切れる時期に差があるものがありましたが、車検が切れたら当該車両は運行しないのでしょうか。	**≪担当部局からの回答≫** 落札者には、車検が切れる前に納入できないか相談をしているところですが、車検切れで運行できない場合、業務上支障が出るため、１ヶ月だけですが車検を通す可能性も残っております。
麻薬探知犬を運搬するということなのですが、毎日運搬しているのでしょうか。どこから運搬することになるのでしょうか。	ほぼ毎日運搬しております。麻薬探知犬訓練センターが成田にありまして、遠いところですと成田から江東区の東京外郵出張所まで検査に行くこともあります。羽田にも麻薬探知犬を飼育管理している施設がありますので、成田と羽田で交互に行き来をしております。近いところですと空港内の検査場にも運搬を行っております。
クレートの固定装備と仕様書に記載がありますが、当該固定装備を調達できる業者は限られ、特殊仕様みたいな車になるのでしょうか。	クレートの固定装備はどの会社でもできるような仕様となっております。
調達するのは毎年となるのでしょうか。	毎年の調達ではありませんが、年式と走行距離を加味し予算要求を行い、予算が付けば調達となります。
入札書の金額に単純に消費税を足したら、契約金額にならないと思われるがなぜでしょうか。	契約金額には自動車重量税や自賠責保険の非課税分が含まれるため、単純に入札金額に10%を上乗せした数字にはなっておりません。
入札状況調書に得点とありますが、標準点と加算点、評価値とありますが、これの意味合いはなんでしょうか。	総合評価落札方式となるため、評価値とは環境性能に対する得点を入札価格に対する得点で割ったものとなります。 標準点とは一律に100点与えられます。 加算点とは加算点の満点に、提案車の燃費値から燃費基準値を引いた数値に提案車の燃費値から燃費基準値を引いた数値で割ったものを掛けて出た数値となります。

意　見　・　質　問	回　　答
入札において、これらの点数はどのように判断の基準として使用されているのでしょうか。	価格点と技術点を加味している評価値が一番高いものが落札者となっております。また、前提条件として予定価格の範囲内で仕様書の要求要件を満たしていることが必要となります。
複数の入札者がいた場合は、評価値の数値が契約者を決める数値となるのでしょうか。	そうなります。仮に燃費が良い車があった場合、入札金額を逆転する場合も想定されます。
【事案４】 契 約 件 名 ：仙台空港官庁事務所設備等保守管理業務 一式 契約相手方：株式会社東武 （法人番号6370001021309） 契 約 金 額 ：17,490,000円 契約締結日：令和８年４月１日 担 当 部 局 ：横浜税関	
≪抽出にあたり委員からの事前確認≫ 契約の概要について	**≪担当部局からの事前説明≫** 仙台空港官庁事務所については、５機関が入居する庁舎であり、東北方面の空港取締の拠点となっている庁舎となります。本件契約については、庁舎に勤務する職員の職場環境を維持するために、空調設備等の保守点検業務を行い、機械設備の適正な管理及び環境整備をするものです。
１者応札となった要因	本件については、多数の点検業務があり、対応できる者が限られたことや、同一事業者が長期にわたって落札者となっている状況であり、他者が価格競争において上回ることができないと考え、応札しなかったことが思料されます。
高落札率となった要因	本件業務の履行が可能な事業者が限定される中で１者応札となったことから、価格競争が十分に働きにくい状況であったことや、同一事業者が長期にわたって落札をしており、競争性が低いと判断したことが思料されます。
≪委員からの質問・意見≫ 昨年度は複数者応札であったにもかかわらず、今年度１者応札となった原因については、どのような理由があるのでしょうか。	**≪担当部局からの回答≫** 平成25年度以降同一事業者が落札しており、他者が価格競争において上回ることができないと考えたことが大きな要因と考えます。なお、昨年度応札された者に聞き取りを行ったところ、業務多忙のためと応札を見送ったとの回答がございました。来年度調達については、前向きに参加を検討すると回答をいただいております。
複数者が参加するのは難しいのでしょうか。	空港についてはセキュリティ面で一般的な庁舎と環境が異なりますので、一般的な庁舎の設備保守点検業務と比較すると応札者は少なくなる傾向に

意　見　・　質　問	回　　答
	あると思われます。
多岐にわたる点検項目がありますが、分離発注をすることで１者応札改善は見込めないのでしょうか。	調達をまとめることにより、価格面でスケールメリットが働き、事務手続きの面でも効率化につながると考えております。また、設備管理業務として一体的な管理が必要であり、責任区分の明確化や緊急対応の観点から可能な限り一括発注が合理的と判断して、調達をしております。
本調達における受注者の全省庁統一資格は何等級でしょうか。	「A」等級となります。
千葉港湾合同庁舎の設備保守について、履行の確認のために「監督職員」、「検査職員」を設置しているとのことでしたが、全国統一の方法でしょうか。	全国統一の確認方法となります。
参加等級について、原則等級よりも等級を大きく広げているとのことですが、広げた方が応札者を見込めるのでしょうか。	空港という特別な環境ということもございますので、複数者応札のために参加等級を広げることは必要と考えております。
落札金額について、作業員の人件費が適正に計上されているか確認しているのでしょうか。	令和７年度と比べて、令和８年度の落札金額が高くなっていることから、物価上昇分や作業員の人件費が適正に計上されていると考えております。